

## サテライト市長室 in 三瓶支所 意見交換報告書

開催日時	令和5年11月22日（日）10時40分～11時40分	
会場	三瓶保健福祉総合センター2階 多目的室	
出席者	団体	三瓶を明るく住みやすくする会
	市	市長、三瓶支所長、三瓶支所（産業建設課、地域生活課）

### 【交換内容（要旨）●：団体からの意見 ⇒：市の見解】

※内容については、主な意見を抜粋して記載しております。

<p>テーマ1</p>	<p>＜大都会からのUターン者から見た三瓶の現状とこれからの地域の活性化＞</p> <p>●三瓶は特に、文化的な生活面で不便を感じている。特に、本屋がないことを重点として考えている。図書館をよく利用するので、本だけに限らず、CDやDVDがもっと充実すれば図書館の利用も伸びると感じている。</p> <p>⇒一番はスペース的な問題が今の中で工夫をしてできるかどうか、図書室スペースだけでできなければ、ほかの部屋を使ってでもそうするほうがいいのか、検討させていただきたい。</p> <p>●映画館がないので、簡単な映画会などを文化会館で上映出来れば、と思っている。</p> <p>⇒愛媛県が映画祭をやっており、乙亥会館でも上映した。日常的に営業としてやることは難しい現状。単発的に「観る会」のようなものがあれば、と考えている。</p> <p>●個人で美術作品などを保有している方やご自身で創作活動をしている方など、三瓶は少なくない。常設展示でき、親しめる場があれば。また、海の町として、海の博物館的な展示ができれば、と考えている。</p> <p>⇒支所としても、協力できることは、一緒に取り組んでいければと考えている。</p>
-------------	---

<p>テーマ 2</p>	<p>＜二次救急病院の集約状況と見通しについて＞</p> <p>●市政懇談会などでは、病院・施設の職員の方からの意見が多かった印象。非常に難しい問題だと感じた。二次救急集約は自分たちだけでなく、将来の市民のための救急体制を作ってもらいたい。地元でできることがあれば支援したい。</p> <p>⇒経営も含めて必要なスタッフを両病院で抱えることは不可能な状況となってきた。そこを理解いただいて、早く市民病院へ一元化するということを目指している。力強いご意見をいただいて、ありがたい。</p> <p>●将来、大きな病院を維持するのは難しいが、病院をまとめるときは利便性が良く土地がある西予市への設置が望ましいが、その時に民営化していたら話がしにくくなるのでは？</p> <p>⇒今後、公立病院を維持し、残すのは困難な状況になってくると考えており、公設民営にすることで行政も責任を持ち、経営は民間の運営のなかでやっていくようにすべきと考えている。</p>
<p>テーマ 3</p>	<p>＜支所の事務権限について＞</p> <p>●住民から SOS を聞いたり、要望取りまとめたりするのも支所だが、顔も知らない本庁の職員に回答を待たされる。なぜこのようなことを支所で決められないかと感じている。また、支所長の最大の権限は？</p> <p>⇒支所長は支所の最高責任者であり、本庁の部長と同じ権限を持たせて配置しており、これは本年 4 月より前と変わってはいない。</p> <p>⇒今回の改編では、市民サービスに必要な権限は支所に残し、全体的に効率化が図られるものは本庁へ集約することを基本に組織改編を行った。実際の運用の中で、支所に任せても良い分野の事例が出てきている状況。それは見直しているところなのでご容赦願いたい。</p>

開催日時	令和5年11月22日（日）13時25分～14時25分	
会場	三瓶保健福祉総合センター2階 多目的室	
出席者	団体	長早老人クラブ
	市	市長、三瓶支所長、三瓶支所（産業建設課、地域生活課）

**【交換内容（要旨）●：団体からの意見 ⇒：市の見解】**

※内容については、主な意見を抜粋して記載しております。

テーマ1	<p>＜市民病院について＞</p> <p>●市民病院は「市民の病院」である。アンケートも実施せず、一方的に民営化することは市民が納得しない。</p> <p>⇒公立病院は市民のための病院であり、近隣の方も利用する公の病院である。指定管理者制度で公設民営化を考えているという話はしている。そして、それは相手もあることなので決定にはなっていない。それはご理解いただきたい。</p> <p>⇒国の公立病院の経営支援事業を受けて指定管理を含めてどのような解決方法があるかを分析、検討いただいております、その中間報告は今後、協会から市に提出いただき、そこから実際に動き出すということ。</p> <p>⇒経営改革の必要性の中で、4つのポイントとして、①二次救急体制の集約、②医療従事者の確保、③医療費や薬価改定などに対応できる専門的な経営のプロ化、④市民のために質の高い医療の確保。加えて、市内の開業医の高齢化、後継ぎがない状況からも病院が市内に残ることが、市民の安心につながる。継続的に病院が残るための改革という点をご理解いただきたい。</p>
テーマ2	<p>＜老人ホーム三楽園について＞</p> <p>●なぜ西予総合福祉会が運営を行うのか？</p> <p>⇒法律的にも西予総合福祉会が入札を行っても問題ない。また、行政改革の観点からも、公立として運営よりも、豊富なサービスを市民へ提供できると考えている。</p>